



- ① コーヒー豆ホッパー
- ② コーヒー豆ホッパーまたはパウダーホッパー
- ③ 飲料ボタン (タッチパネル)
- ④ イルミネーション
- ⑤ 電源スイッチ (マシン内)
- ⑥ 熱湯供給口
- ⑦ コンビ供給口
- ⑧ カヌ受け
- ⑨ 可動式カッタトレイ
- ⑩ フリットトレイ

仕様名	8000S
形式	8800
電源	単相200V 3.9kw (三相200V 5.9kw)
電流	単相200V 19.5A (三相200V 27A)
給水	給水式 1/2インチ (13mm) バルブ止め
グラインダー	1~3基
性能	300杯/h
熱湯	24リットル/h (48リットル/h)
コーヒーカ-容量	後方 1100g , 前方右 700g
パワ-ミキサ-容量	1200g
サイズ	W390XD598XH744
重量	76kg

設置上の注意事項

- 1 スペース
マシン全ての側から整備などできる様にしてください。(台高さ: 80~90cm)
- 2 電気、給水、排水接続
 - 1) 電気、給水、排水のマシンの接続はマシン下部 (図面グレー塗りつぶし部分) よりできます。
 - (1) マシン下部の接続部は、図面グレー塗りつぶし部分となります。
接続の穴は必要最小限にして他部分との接触を起さないように注意してください。
台にはφ50mm程度の穴を開ける必要があります。
 - (2) コーヒーカヌ受けを台下に設ける場合には、台に縦140mm×横110mmマシン四方の穴を開ける必要があります。(図面細線の部分)
 - 2) マシンより1500mm以内の所に電源を準備して下さい。
電源には、マシン用に独立した漏電ブレーカーと、スイッチまたはコンセントが必要となります。
給水は1/2インチ (13mm) の管でマシンとの間にストッパバルブを設けて下さい。
静止水圧で2bar以上、使用時2L/毎分の水量と水圧2bar以上が必要ですので、この基準以下の場合には加圧ポンプが必要となります。
(加圧ポンプ本体寸法 幅280mm・高さ280mm・奥行257mm)
 - 4) 排水管を接続する場合は、φ40mm以上の管を用い、マシン直下より2/100以上の勾配を確保して下さい。
防臭のためのエアトラップを付ける場合は、マシンより最低50cm下に設け、吹き返しの無い様に注意して下さい。
 - 5) 設置場所については顧客の責任に於いて衛生上当該地区の基準を満たした環境にしてください。
 - 6) 使用環境温度は+5℃~+35℃にしてください。
 - 7) マシンは木製或いは類似の材質の壁から最低150mm離せるスペースを確保して下さい。